

- 株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構（JICT）は、ソニーグループ株式会社等とともに、**欧米・インド・イスラエル等におけるICT事業等展開支援に参画**するため、ソニーベンチャーズ株式会社をGP※<sup>1</sup>とするファンド（Sony Innovation Fund 3 L.P.）に対し、**最大約25億円を出資**。
- 本事業は、ソニーグループによる投資経験・運用実績の積み重ねを経て設立されたファンドへのLP※<sup>2</sup>出資を通じて、**グローバル規模でICTサービス事業を行うスタートアップの成長、新産業の育成に貢献**するもの。
- JICTが本事業に参画することにより、他のLP投資家に対する呼び水効果や中立性を生かしたLP投資家とファンド投資先企業との連携の側面支援等が期待されることに加え、将来的に、JICTが本件により獲得した先進的な知見やネットワークを今後の我が国事業者支援に還元していくことが可能となる。
- なお、総務省は本年2月14日付けでJICT支援基準の改正を行ったところであり、本件は、これにより新たに支援が可能となった、JICTにおける**ファンドへのLP出資案件の第1弾となる案件**。

※<sup>1</sup> General Partner（無限責任組合員） ※<sup>2</sup> Limited Partner（有限責任組合員）

## 【支援スキーム】

